

## 算数オンライン塾 11月16日の問題 一数の性質一

1以上の整数に対して、その整数が偶数であるか奇数であるかにしたがって、次の[1]または[2]の計算を繰り返し行います。

[1]その整数が偶数のときには2で割る。

[2]その整数が奇数のときには、3倍した後に5を加え、さらにその数を2で割る。

たとえば、26にこの計算を2回くり返すと

$$26 \Rightarrow 13 \Rightarrow (13 \times 3 + 5) \div 2 = 22$$

となります。次の(あ)、(い)、(う)、(え)、(お)、にあてはまる数を求めなさい。

- (1) 26にこの計算を3回くり返すと(あ)、になり、26にこの計算を4回くり返すと(い)、になります。
- (2) 32にこの計算を5回くり返すと(う)、になります。
- (3) 23にこの計算をある回数くり返すと23に戻ります。このような回数の中でもっとも小さいものは(え)、です。
- (4) この計算を7回くり返すと1になる奇数は(お)です。

【式と考え方】

あ		い		う		え		お	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--